

取組1 息の長い就労支援プログラム事業

1 目的

刑事司法手続き終了間近な者のうち、就労未定で支援を希望する者について、専任コーディネーターが関係機関と連携した就労支援（住居確保等含む）や地域の支援事業へのつなぎを行い、切れ目のない伴走型の支援を行う体制づくりに取り組むとともに、協力雇用主による実雇用の増加を図る。

2 取組内容及び実績

愛媛県就労支援事業者機構に就労支援コーディネーター（犯罪をした者等の支援に知見のある者）を1名配置し、地方公共団体の就労支援事業ほか各種支援機関の活用や雇用主へのフォローアップを図りながら、伴走的な支援に取り組むとともに、協力雇用主の不安解消や継続的な雇用を図るため、事業者対象の研修会や職場体験において雇用者側も体験する機会を提供。

	① 就労支援	② 協力雇用主研修会
対 象	県内において、保護観察期間の満了や矯正施設出所が近い者など、刑事司法手続き満了間近のもの等で就労未定の者	県内事業者 (県内刑事司法関係機関、県も参加)
支援内容等	<ul style="list-style-type: none"> ○支援希望者と面談し、就労支援プログラムの作成 ○職場体験（希望者。1人3箇所まで、体験奨励金付き）、コーディネート ○地域（自治体等）の福祉的支援や住居確保など個々の課題に応じた同行支援 ○就労後の相談、心理面のケア 	<ul style="list-style-type: none"> ○協力雇用主研修会、意見交換会 <ul style="list-style-type: none"> ・県内外の講師による講演 ・事例報告 ・継続雇用に係る意見交換 など

【支援実績】（R元年10月23日～R2年12月） 単位：人

	相談受理	職場体験	就労	就労継続	連絡元		
					R元年度	R2年度	
R元年度	12	6	5	2	1	—	—
R2年度	15	5	7	3	2	1	1
合 計	27	11	12	5	1	5	1

3 成果（息の長い就労支援プログラム事業による新たな連携）

